



公道走行用ランプキット
Workman® MD シリーズ汎用作業車
 モデル番号120-5031
 モデル番号120-5044

取り付け要領

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
3	ブレーキスイッチ	1	ブレーキスイッチを取り付けます。
	ネジ, #6	2	
	ロックナット, #6	2	
4	前部ワイヤハーネス	1	前部ワイヤハーネスを取り付けます。
5	方向指示器	2	方向指示器を取り付けます。
	方向指示器ブラケット, 左	1	
	方向指示器ブラケット, 右	1	
	六角ナット(M5 X 0.88 MM) – ライトアセンブリの一部	4	
	ロックワッシャ(M5) – ライトアセンブリの一部	4	
	ロックナット(1/4-20 インチ)	4	
6	ボルト(1/4 x 3/4 インチ)	4	シグナルコントローラを取り付けます。
	コラムブラケット	1	
	フラッシュモジュール	1	
	ねじ(#10-24 x 1/2 インチ)	3	
	ロックナット	1	
	方向指示器ランプ	1	
	方向指示器レバースイッチ	1	
	ハザードスイッチ	1	
	スピードナット	2	
	プラグ	1	
	コラムブラケット用マウント	1	
	キャリッジ・スクリュ	2	
	フランジナット	2	
7	コラムタワー	1	プレートブラケットを取り付けます。
	プレートブラケット	1	
	ねじ(#10-3/4 インチ)	2	
	ワイヤハーネス	1	
	プレートライト	2	
	ねじ(#10-24 x 5/8 インチ)	4	
	ロックナット	4	



手順	内容	数量	用途
8	ライトブラケット	2	テールライトを取り付けます。
	ねじ(#10-3/4 インチ)	4	
	テールライト	2	
	クリップ(とケーブルタイ)	2	
	ケーブルタイ	2	
9	後部ワイヤハーネス	1	後部ワイヤハーネスを取り付けます。
	ケーブルタイ・クリップ	2	
10	ランヤードキット 119-9590(別途購入のこと)	1	ランヤードを取り付けます。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

▲ 注意

始動キーをつけたままにしておくと、誰でもいつでもエンジンを始動させることができ、危険である。

整備・調整作業の前には必ず始動キーを抜いておくこと。

1. 平らな場所に駐車する駐車ブレーキを掛け、キーをOFFにして抜き取る。
2. 車体の助手席側にバッテリーがある：このバッテリーのマイナスケーブルを外す。

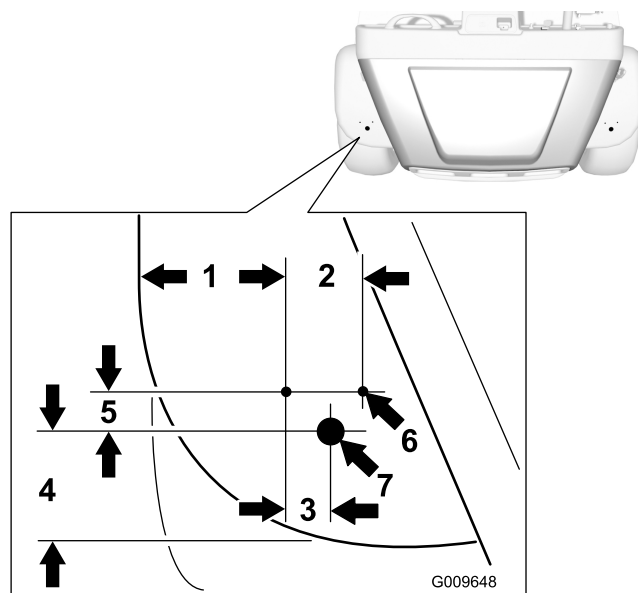


図 1

図は左側を示す

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 12.40 cm | 5. 4.19 cm |
| 2. 5.72 cm | 6. 直径 7 mm の穴 |
| 3. 2.54 cm | 7. 直径 4.14 cm の穴 |
| 4. 8.26 cm | |

2

前方向指示器用の穴を開ける

必要なパーツはありません。

手順

前フェンダの、図 1 に示された寸法位置にドリルで穴を開ける。

フードを上げる。ワイヤハーネスのプラスチック製アンカーを受ける穴をドリルで開ける(図 2)。

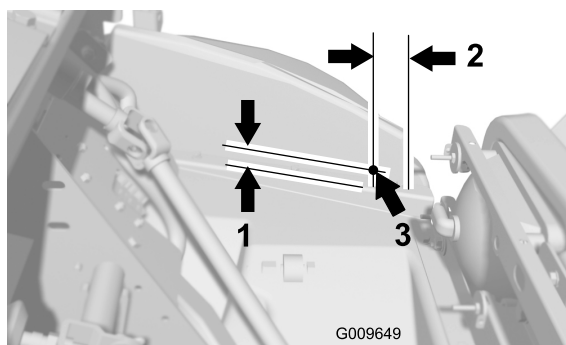


図 2

図は左側を示す

1. 6 mm
2. 6.35 cm
3. 直径 7 mm の穴

3

ブレーキスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ブレーキスイッチ
2	ネジ, #6
2	ロックナット, #6

手順

1. ペダルアセンブリに、ブレーキ・スイッチを取り付ける； #6 ネジ（2本）とロックナットを使用する（図 3）。

注 MDX-D には既にブレーキスイッチが1個付いています。既存のスイッチの上に新しいブレーキスイッチを取り付けてください。

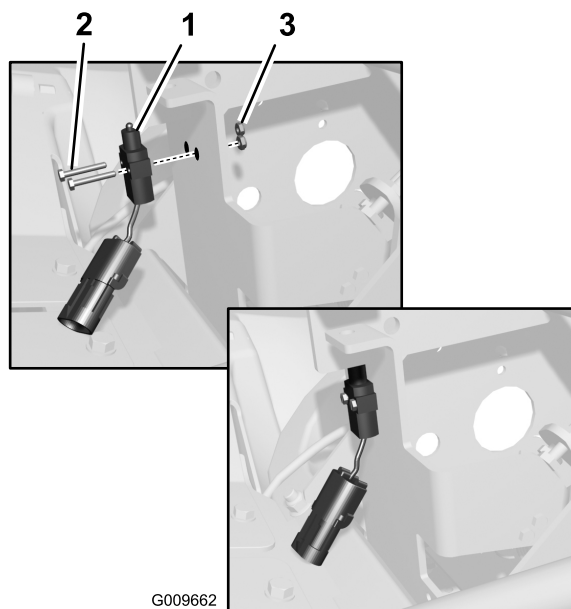


図 3

1. ブレーキスイッチ
2. ボルト, #6
3. ロックナット, #6

2. ペダルから足を離したときに、ブレーキ・ペダルのアームがスイッチ・ボタンの中心線にあり、かつボタンに接触しているようにすること。
3. ブレーキブレーキ・ペダルから足を離したときに、ボタンが押されるけれども押し切った状態にならないように、また、ブレーキを掛けたときにボタンが伸びるけれどもクリアランスがあるように、スイッチを調整する。スイッチが入っているときのブレーキ・スイッチ・ボタンの深さを測定する。ブレーキペダルから足を離したときに、ボタンが押されるけれども押し切った状態にならないように、また、ブレーキを掛けたときにボタンが伸びるけれどもクリアランスがあるように、スイッチを調整する。
4. ブレーキを実際に操作してスイッチの整列と作動の状態を確認する。

4

前部ワイヤハーネスを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	前部ワイヤハーネス
---	-----------

前部ワイヤハーネスの全体配線

付属部品の中から前部ワイヤハーネスを探し出す。図 4 を使って各コネクタとその配置を特定する。

5

方向指示器を取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	方向指示器
1	方向指示器ブラケット, 左
1	方向指示器ブラケット, 右
4	六角ナット (M5 X 0.88 MM) – ライトアセンブリの一部
4	ロックワッシャ (M5) – ライトアセンブリの一部
4	ロックナット (1/4-20 インチ)
4	ボルト (1/4 x 3/4 インチ)

方向指示器を組み立てる

1. 付属部品の中から、方向指示器 2 個を探し出す。透明ランプとオレンジ色のランプが入っているのが方向指示器である。
2. 方向指示器ブラケット（左用と右用）を探し出す。ブラケットの左右の別は、フェースプレート（角度と支持脚の方向（長い脚が外側になる）で区別することができる（図 5）。

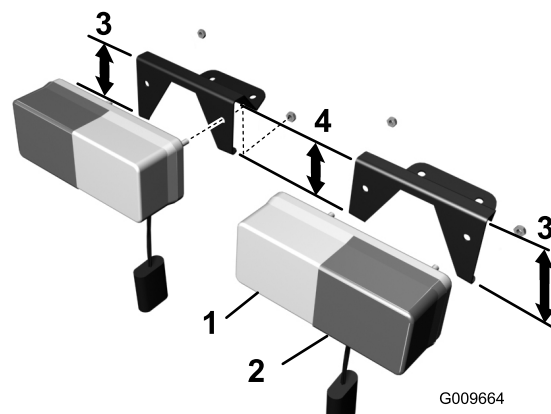


図 5

1. 透明ランプ
2. オレンジ色ランプ
3. ブラケットの長い脚
4. ブラケットの短い脚
5. 六角ナット (M5 X 0.88 MM), ライトアセンブリの一部
6. ロックワッシャ (M5), ライトアセンブリの一部

3. 各方向指示器をそれぞれのブラケットに、オレンジ色ランプ（ウインカー）が外側になるようにセットする（図 5）。
4. ランプをブラケットに固定する；ライトアセンブリの一部としてついて六角ナット (M5 X 0.88 MM) 2 個とロックワッシャ (M5) 2 枚を使う。

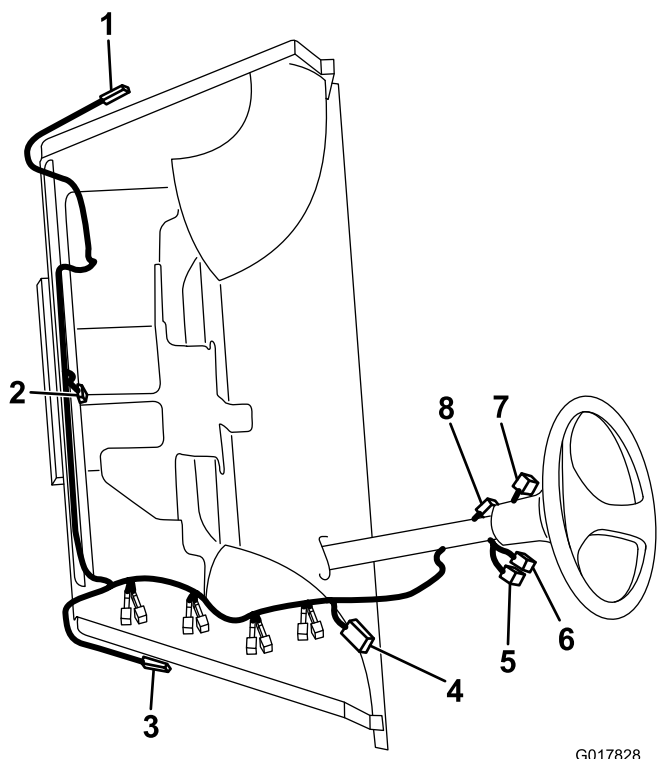


図 4

G017828

1. 右側方向指示器
2. ブレーキスイッチ
3. 左側方向指示器
4. メインワイヤハーネス
5. 方向指示器レバースイッチ
6. 方向指示器ランプ
7. ハザードスイッチ
8. フラッシャモジュール

メインワイヤハーネスに接続する

1. メインワイヤハーネスと、未使用のコネクタ (BRAKE AND SIGNAL LIGHT KIT というラベルのついたコネクタ) を探し出す。
2. キットの前部ワイヤハーネスを、メインワイヤハーネスの上記ラベルのついたコネクタに接続する。このコネクタは6ピン (3本 x 2列) である。
3. ワイヤハーネスの残り部分を車両の前部にまとめる。

ブレーキスイッチに接続する

1. 前部ワイヤハーネスのブレーキスイッチコネクタを探し出す。
2. 前部ワイヤハーネスを、先ほど取り付けしたブレーキスイッチに接続する。
3. 方向指示器用のコネクタを、前フレームの既存のハーネス（ヘッドライド用）に沿って配線する。ブレーキスイッチコネクタから延びて方向指示器用の 3 ピンコネクタに入るハーネスが、コンパートメントの右前を通るようにすること。

ワイヤハーネスを、フレームに沿って配線されている既存のメインハーネスに縛り付ける。

方向指示器を取り付ける

1. 左側方向指示器を、左前フェンダの先ほど開けた穴に取り付ける（図 6）。

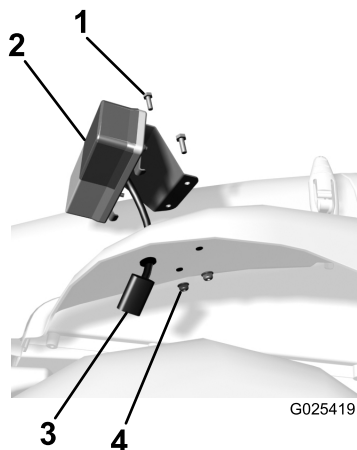


図 6

図は左側を示す

1. 左側方向指示器アセンブリ
2. ボルト(1/4 x 3/4 インチ)
3. ロックナット(1/4 インチ)
4. コネクタ

- A. コネクタを、大きい穴に通す。
 - B. ブラケットの穴を、フェンダに開けた小さい方の穴にあわせる。
 - C. アセンブリをフェンダに固定する；ボルト（1/4 x 3/4 インチ）2本とロックナット（1/4 インチ）2個を使用する。
2. 先ほど取り付けた前ワイヤハーネスについての左方向指示器用 3 ピンコネクタを探し出す。
 3. このコネクタを、前フェンダの下を通し、ハーネスのプラスチック製アンカーでフェンダの下側に取り付ける（図 7）。

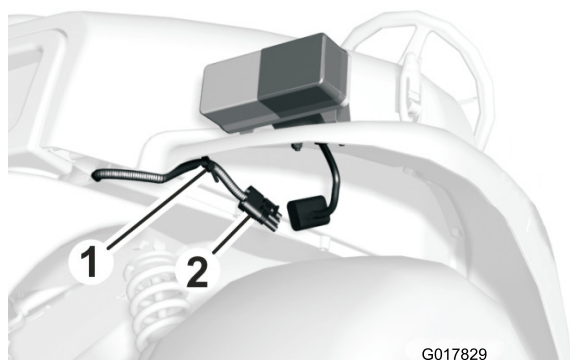


図 7

1. プラスチック製アンカー
2. 左側方向指示器用コネクタ

4. 左側方向指示器にハーネスに接続する。
- 右側方向指示器についても同じように作業する。

6

シグナルコントローラを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	コラムブラケット
1	フラッシュモジュール
3	ねじ(#10-24 x 1/2 インチ)
1	ロックナット
1	方向指示器ランプ
1	方向指示器レバースイッチ
1	ハザードスイッチ
2	スピードナット
1	プラグ
1	コラムブラケット用マウント
2	キャリッジ・スクリュ
2	フランジナット
1	コラムタワー

手順

1. コラムブラケットにフラッシュモジュールを取り付ける；ねじ（#10-24 x 1/2 インチ）とロックナットを使用する（図 8）。

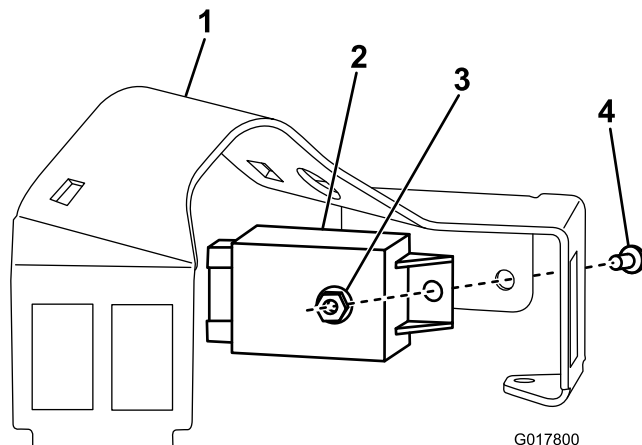


図 8

1. コラムブラケット
2. フラッシュモジュール
3. ロックナット
4. ねじ(#10-24 x 1/2 インチ)

2. コラムブラケットに方向指示器ランプを取り付ける（図 9）。

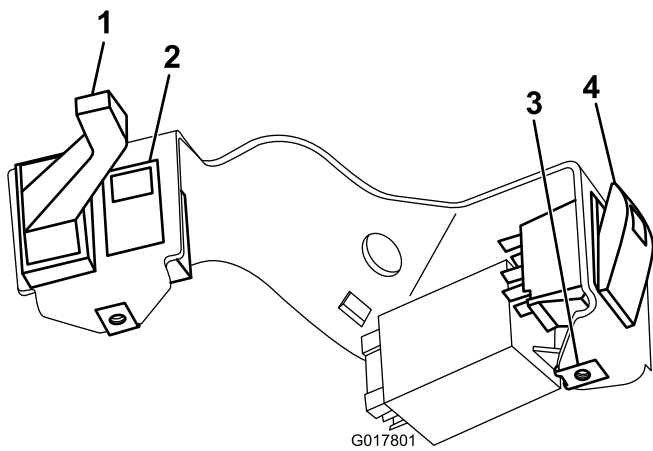


図 9

1. 方向指示器レバースイッチ
2. 方向指示器ランプ
3. スピードナット
4. ハザードスイッチ

3. コラムブラケットに方向指示器レバースイッチとハザードスイッチを取り付ける (図 9)。
4. コラムブラケットに、スピードナットを通す (図 9)。
5. コラムブラケットの上面の穴についている打ち抜きプラグを打ち抜いて外す (図 10)。

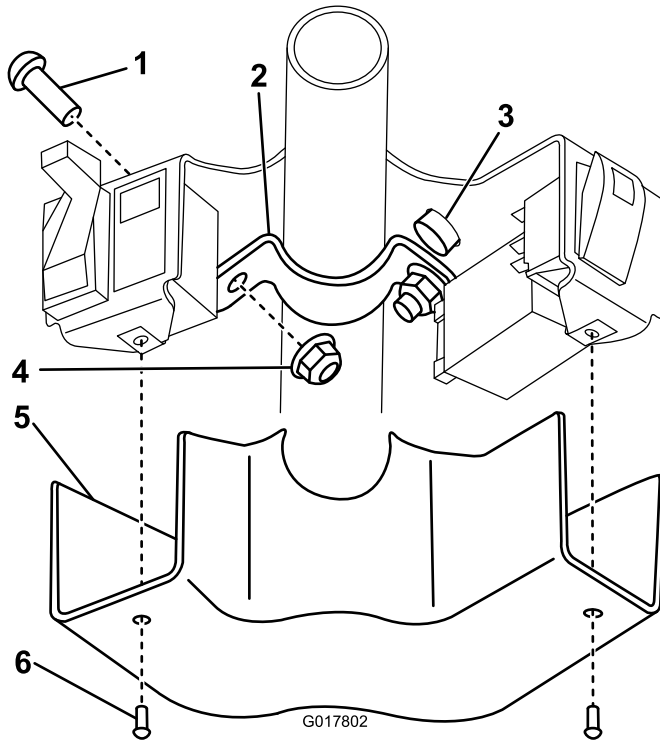


図 10

1. キャリッジねじ
2. コラム取り付けブラケット
3. プラグ
4. フランジナット
5. コラムカバー
6. ねじ(#10-24 x 1/2 インチ)

6. ステアリングコラムに、アセンブリを取り付ける；コラム取り付けブラケット、キャリッ

ジねじ2本、フランジナット2個を使用する (図 10)。

7. 方向指示器ランプ、指示器スイッチとハザードスイッチ、フラッシュモジュールにワイヤハーネスを接続する。
8. コラムカバーを取りつける；残っているねじ2本 (#10-24 x 1/2 インチ) を使用する (図 10)。

7

プレートブラケットを取り付ける(モデル120-5031 のみ)

この作業に必要なパーツ

1	プレートブラケット
2	ねじ(#10-3/4 インチ)
1	ワイヤハーネス
2	プレートライト
4	ねじ(#10-24 x 5/8 インチ)
4	ロックナット

手順

1. 荷台の裏側にプレートブラケットを取り付ける；ねじ (#10-3/4 インチ) 2本を使用する (図 11)。

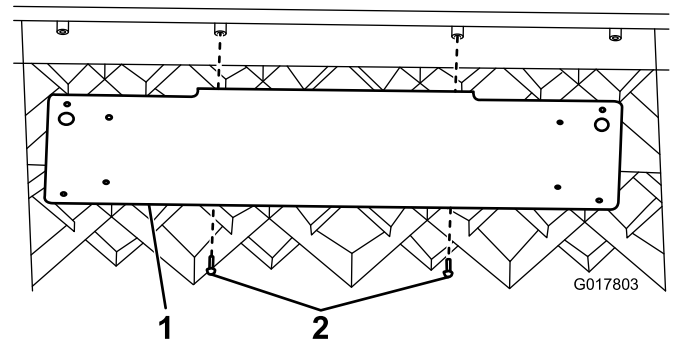


図 11

1. プレートブラケット
2. ねじ(#10-3/4 インチ)

2. 荷台の下側にクリップを取り付けてワイヤハーネスを配設する (図 12)。

8

テールライトを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	ライトブラケット
4	ねじ(#10-3/4 インチ)
2	テールライト
2	クリップ(とケーブルタイ)
2	ケーブルタイ

手順

1. 各ライトブラケットを取り付ける；ねじ(#10-3/4 インチ) 2本を使用する(図 14)。

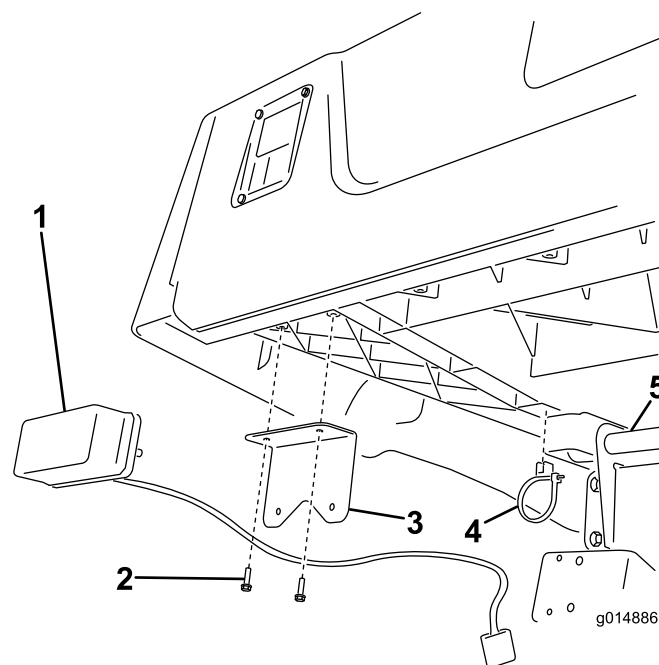


図 14

1. テールライト
2. ねじ(#10-3/4 インチ)
3. ライトブラケット
4. ケーブル・タイクリップ
5. 荷台のピボットチューブ(ここにケーブルを固定する)

2. テールライトをブラケットに取り付ける；オレンジ色のランプが機体の外側を向くように取り付けること(図 14)。
3. 図 14 に示すように、ケーブルタイ・クリップを荷台の左右のリブに取り付ける。
4. ライトから出ているワイヤを、クリップについているケーブルタイを通して荷台のピボットチューブまで配設する(図 14)。

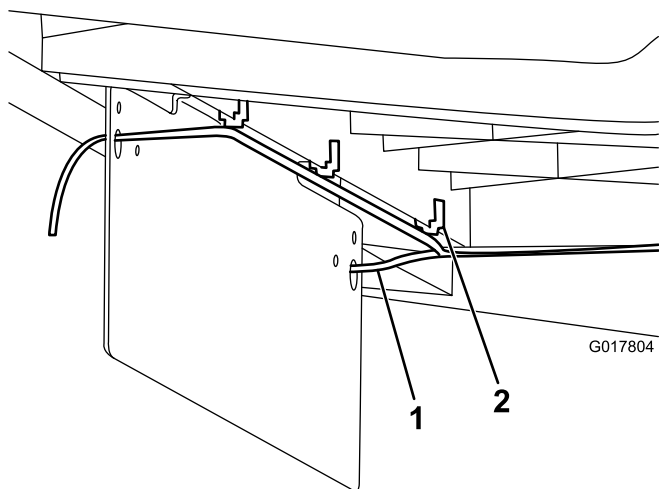


図 12

1. ワイヤハーネス
2. ワイヤハーネスクリップ

3. プレートブラケットの大きい穴にワイヤを通す(図 12)。
4. ワイヤをプレートライト(2個)に接続する。
5. ナンバープレートブラケットに、プレートライトを取り付ける；残っているねじ(10-24 x 5/8 インチ)とロックナットを使用する(図 13)。

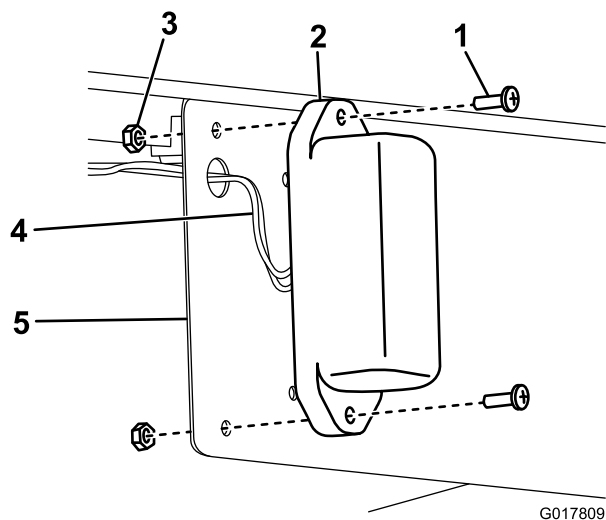


図 13

1. ロックナット
2. プレートライト
3. ねじ(#10-24 x 5/8 インチ)

- クリップについているケーブルタイと、もう一本のケーブルタイで、ワイヤをピボットチューブ上にまとめる。

9

後部ワイヤハーネスを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	後部ワイヤハーネス
2	ケーブルタイ・クリップ

後部ハーネスを取り付ける

- 後部ハーネスを 図 15 に示すように配置する。平たい 4 ピンコネクタに coming いる長いハーネス（テールライト用）は左側後部のテールライト用である

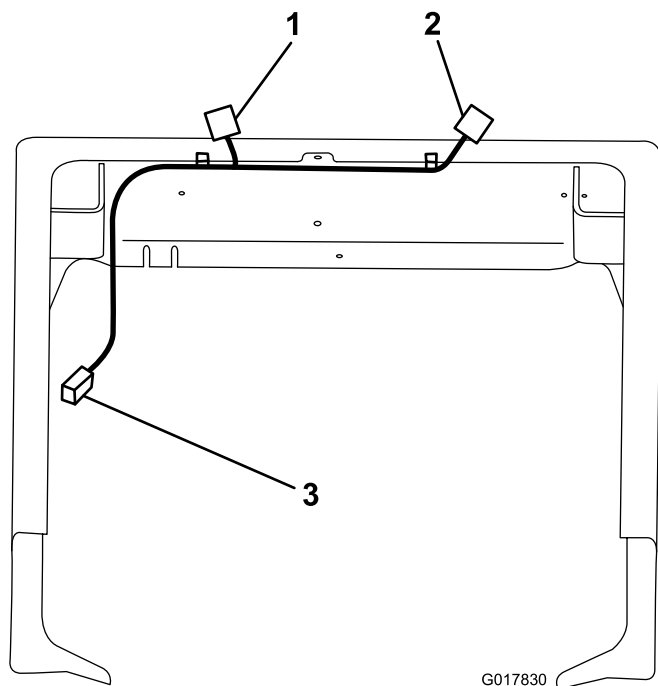


図 15

見やすいように分解して表示している

- 右側テールライト用コネクタ
- 左側テールライト用コネクタ
- メインハーネスコネクタ

注 モデル1 120-5031 では、左側のテールライトがライセンスプレート用ハーネスに接続し、これが後部ハーネスに接続となります。

- ハーネスの残りは、既存のハーネスに沿って車体右側を通して車両前方まで引き回す（図 15）。
- 車両用のメインハーネスの中から BRAKE AND SIGNAL LIGHT KIT というラベルのついたコネクタを探し出し、これを新しいハーネスの端にあるコネクタに接続する（図 15）。
- ワイヤハーネスを、フレームに沿って配線されている既存のメインハーネスにケーブルタイで縛り付ける（図 15）。

10

ランヤードを取り付ける

この作業に必要なパーツ

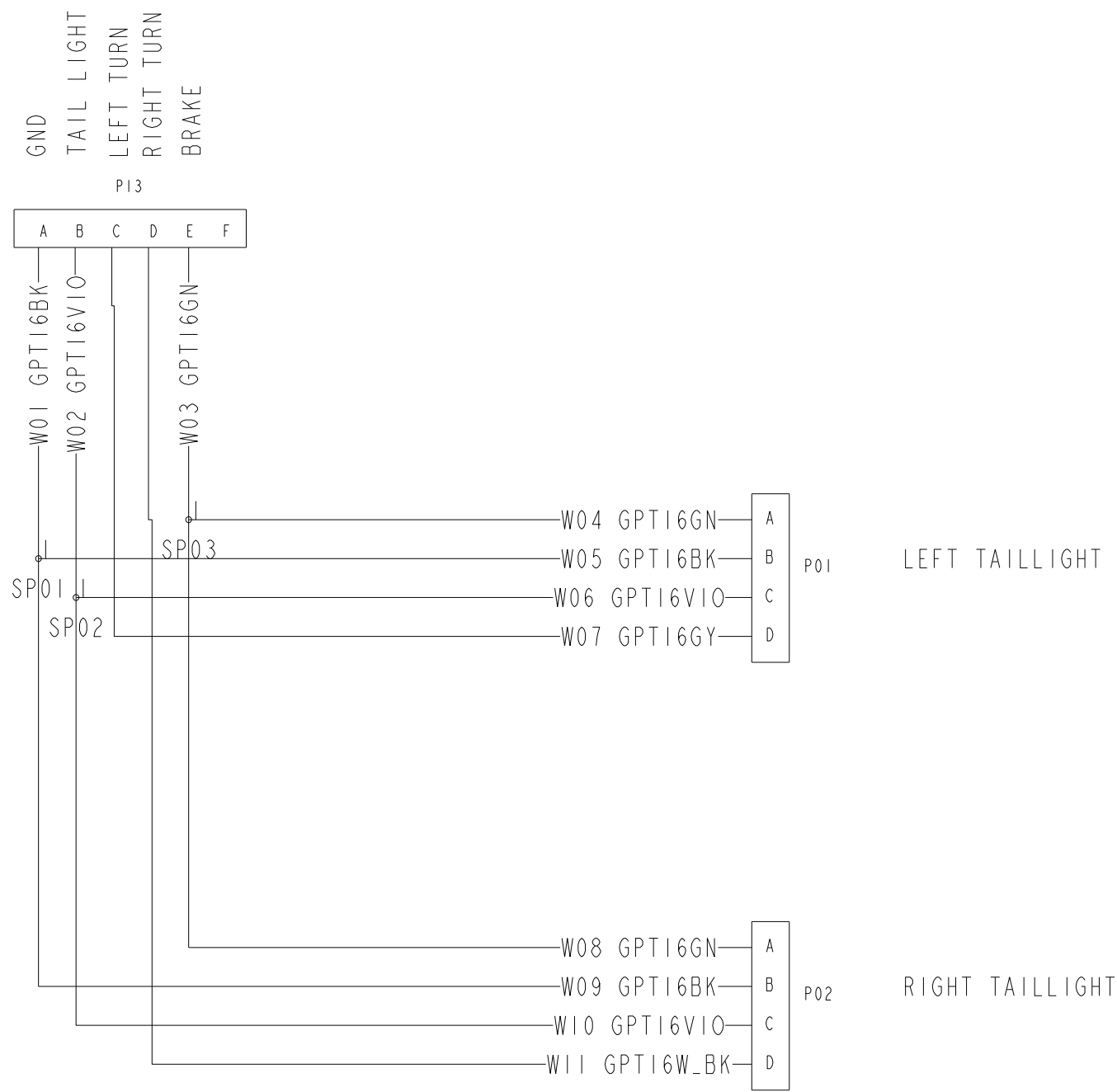
1	ランヤードキット 119-9590（別途購入のこと）
---	----------------------------

手順

テールゲートがテールライトの邪魔をしないように、ランヤードキット（119-9590）を取り付ける。

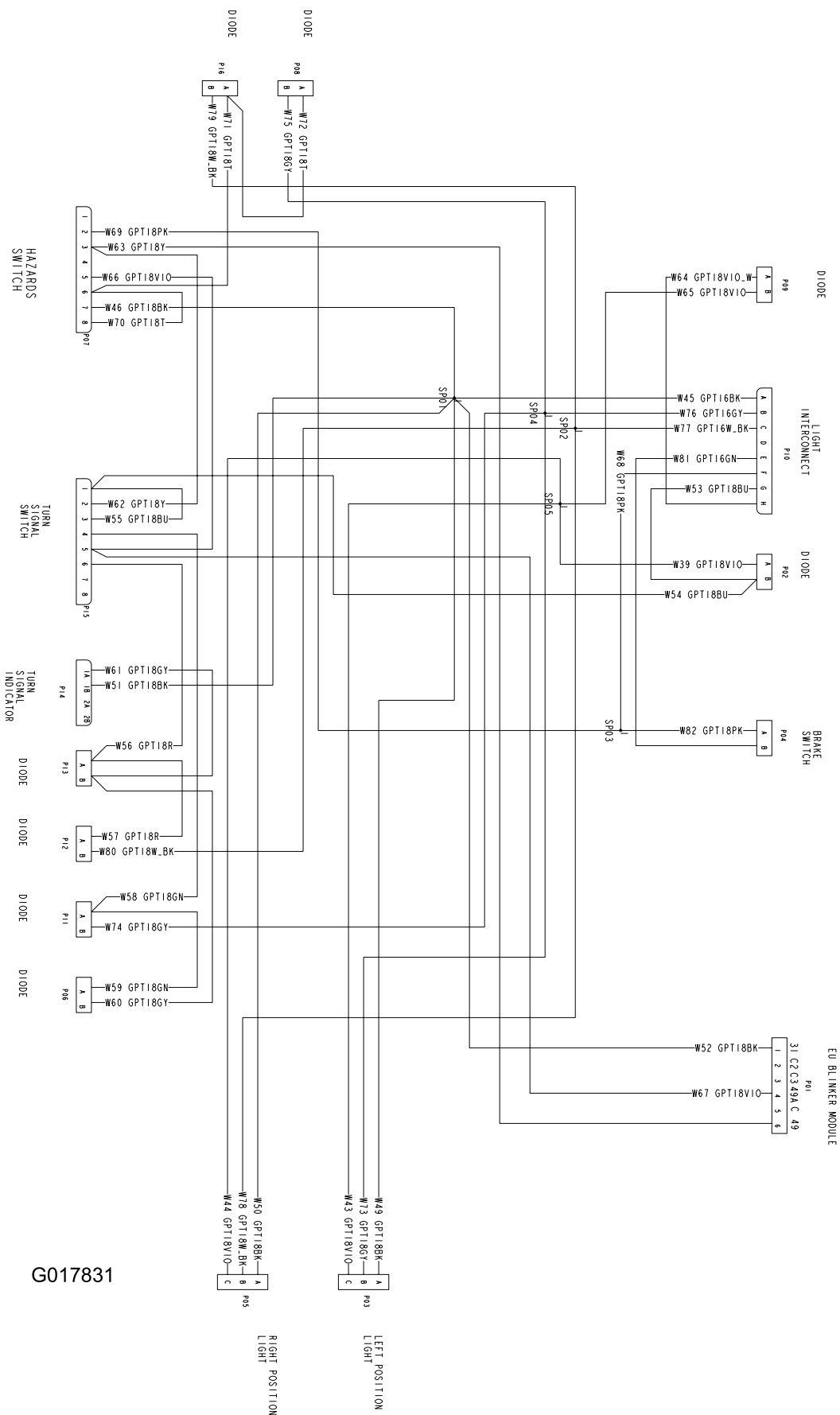
- 後部ハーネスを、車体のフレームに固定する；ハーネスに付いているプラスチック製ケーブルタイクリップ 2 個を使用する（図 15）。
- 左右のテールライトコネクタ（平たい 4 ピン）を、テールライトから coming いるそれぞれの相手コネクタに接続する（図 15）。

図面

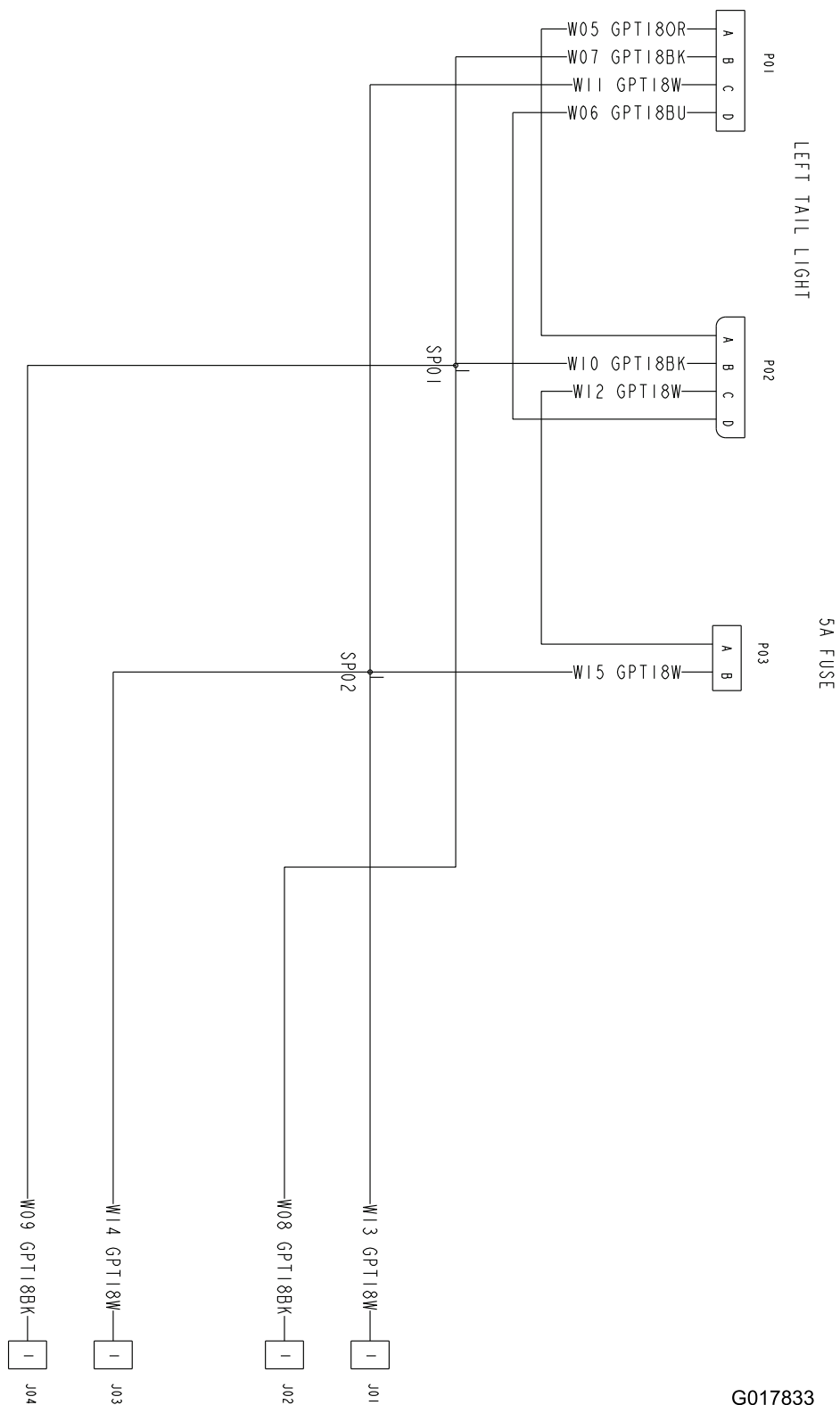


G017832

後部ハーネス (Rev. A)



前部ハーネス (Rev. A)



G017833

LICENSE PLATE
LIGHTS

テールライト・ワイヤハーネス (Rev. A)



Count on it.